

目隠しカーテン付きの組立クローゼット!
突っ張りカーテン付きハンガーラック

取り扱い・組み立て説明書 WJC-785R

この度は、当製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
使用前に、この取扱説明書を最後までお読みのうえ正しい使い方
でご愛用ください。この取扱説明書は組み立て後も捨てずに、大切に
保管しておいてください。

品質表示

- 外形寸法(約) 幅99~133cm × 奥行36cm × 高さ190~260cm
- 構造部材 金属(スチール)、ポリプロピレン、ABS樹脂、熱可塑性エラストマー、ゴム、ポリエステル(カーテン)
- 表面加工 エポキシ樹脂粉末塗装

MADE IN KOREA

- 高温多湿でない室内で、床が水平な場所に設置してください。
- 耐荷重: 62kg(一方向に偏らないように、均等にかけてください) ※均等荷重時
(ハンガーバー1本あたり約30kg、カーテンパイプ約2kg)

【完成図】
組み立ての際、
参考にしてください。

部品明細 ■組み立てる前に部品が揃っていることをご確認ください。

(A) ボールセット 上部パイプ(25mm径) 下部パイプ(28mm径) 2	(M) ゴムリング 4
(B) 連結ボール 2	(N) 安全ボルト 2
(C) ハンガーバー ※固定ボルト付き 2	(O) 固定ピン ※固定ピンは、Aボールセットに取り付けてあります。 2
(D) U字ホルダー ※固定ボルト付き 4	(P) カーテンリング 16
(E) カーテンアーム 左側用 ※固定ボルト付き 1	(Q) カーテンフック ※カーテンフックはカーテンに付いています。 11
(F) カーテンアーム 右側用 ※固定ボルト付き 1	(R) カーテンセット ※カーテン寸法 高さ:210cm 幅:165cm 1
(G) アーム用アダプター 2	(H) アーム用締め付ボルト 2
(I) カーテンパイプ ※固定ボルト付き 1	(J) ハンガー掛け降ろし棒 1
(K) 上部固定盤 2	(L) 下部固定版 2

飛び出し防止金具について
部品明細にない右記イメージのような飛び出し防止金具がごまかれに外れていることがあります。この金具はボールセットの底面についていたのですが、運送途中の衝撃によって、上部パイプが箱から飛び出してしまうことを防止するためのストッパーの役割をしています。開閉時に箱破れ等がなければ、組立時・使用時には必要ない部品となりますので、外れていた場合は廃棄していただきますようお願いいたします。

飛び出し防止金具

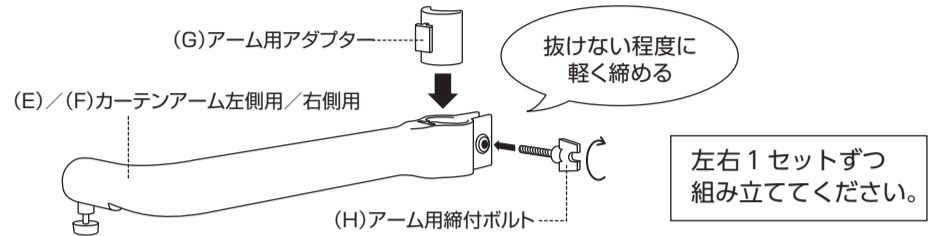
組み立て方法

組み立ての前に 下記のものをお客様でご準備ください。

- ① 段ボールや毛布などの敷くもの(部材や床のキズ防止のため) ② 軍手

1 カーテンアームの組み立て

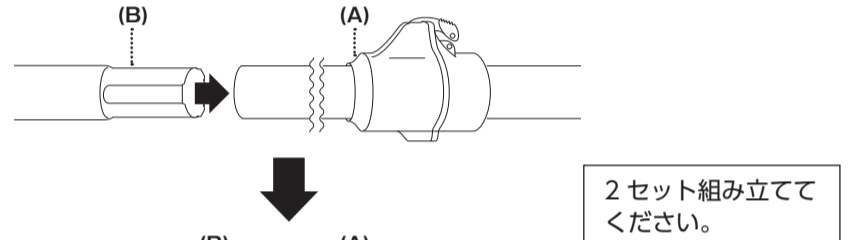
(E)カーテンアーム左側用と(F)カーテンアーム右側用に、それぞれ(G)アーム用アダプターを取り付けて、(H)アーム用締め付ボルトを軽く締めます。(後工程で設置位置が決まったあとに、ボルトを強く締めます。)



2 ボールセットに連結ボールを差し込む

① 連結ボールは抜けにくくするためにタイトなつくりとなっており、差し込みには力が必要です。差し込む際は、指をはさまないようにお気を付けてください。

(A)ボールセットの先端に(B)連結ボールの溝がついた方を差し込み、突き当たるまで押し込みしっかりと連結させます。



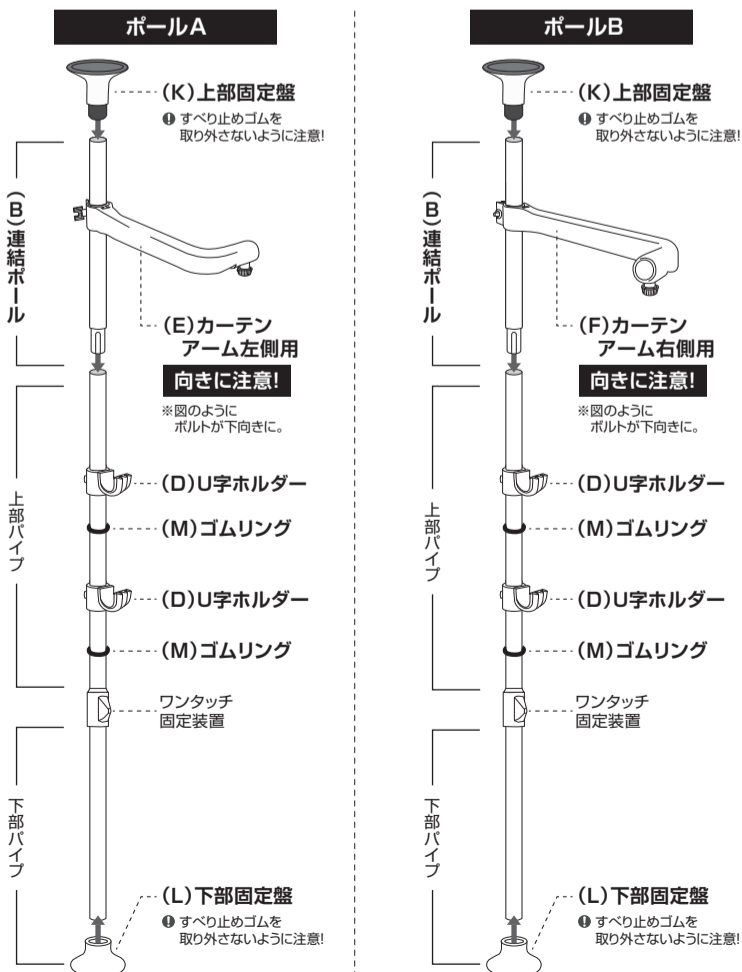
組み立て方法

3 ボールに部品を入れる

① 下記にしたがって、ボールへ各部品を取り付けてください。

① 組み立ての際は、人や物など周囲に注意し広い場所で行ってください。

- ① 連結ボールを上部パイプにしっかりと差し込みます。
- ② 下図の順に部品を取り付けてください。



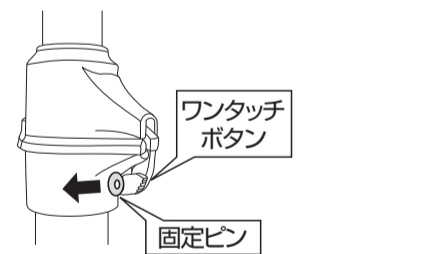
4 設置場所にボールを立てる

① ボールを立てる前に、必ずお読みください。

1. 設置前に必ず天井・床の強度を確認ください。天井の強度が弱い際にはサンなどのある位置に取り付けるか、市販のあて板をご利用ください。取り付け・取り外し時の天井・床への損傷については責任を負いかねます。
2. ワンタッチ固定装置は商品の特性上、多少の揺れが生じます(260センチ高さ時最大約2cm)。商品の不良ではありません。
3. 上部パイプを下げる際は、必ず掛けてあるものすべて降ろしてから、下げてください。掛けのままパイプを下けると危険です。

① 固定ピンを抜く

固定ピンを矢印の方向に外して、ワンタッチボタンを押すと、上部パイプが伸縮自在になります。

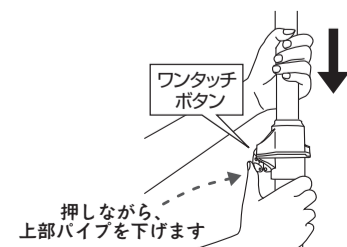


② 天井に軽くつける

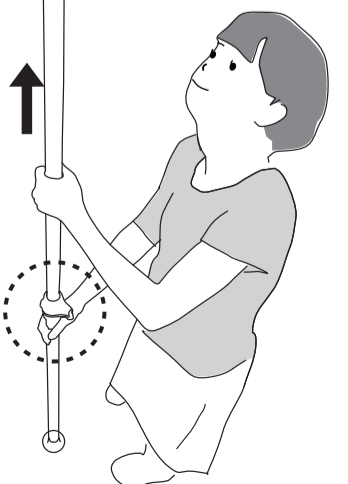
設置場所にて、片手で下部パイプを、もう片方の手で上部パイプをしっかり持ちます。上部固定盤が軽く天井につく程度に上部パイプを伸ばして、ボールを床と垂直に立てます。

ボールの伸縮

ボールを伸ばす時は、上部パイプを引き上げ、縮める時は、ワンタッチボタンを押しながら、上部パイプを下げてください。



ボールの位置や垂直を調整しながら、軽く天井につく程度でOKです。



組み立て方法

5 ポールを固定する

① しっかり突っ張らせる

ポールは、突っ張りがゆるいと転倒する危険がありますので、しっかりと押し上げる必要があります。

ポールの位置が決まったら、天井に突っ張らせて固定します。下図のように、片手で下のパイプ（太いパイプ）を握り、もう一方の手で上のパイプ（細いパイプ）を握ってそれぞれの手を引き離すようにして突っ張らせてください。



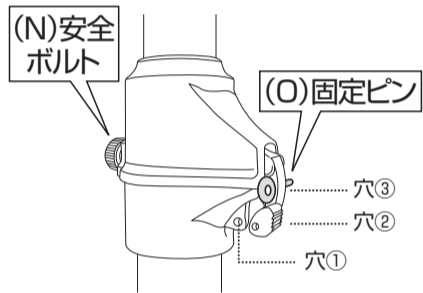
上下に引っ張り続けるというよりは、一瞬“ぐぐっ！”と上下に力を入れて引き離し、手を離します。

動画でチェック ▶▶



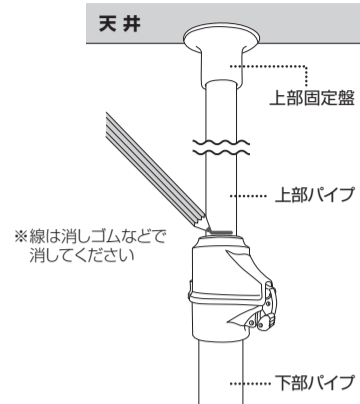
② ボルトで固定

組み立て終わったら、(O)固定ピンを穴③に差し込み、背面に(N)安全ボルトを差し込みます。パイプ落下防止となります。

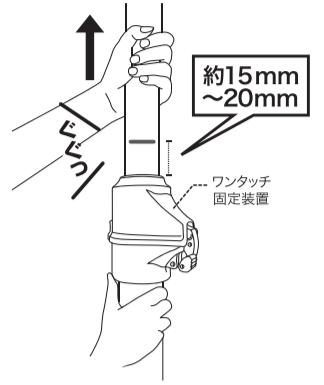


どれくらい押し上げればいいの？

突っ張りの強度目安



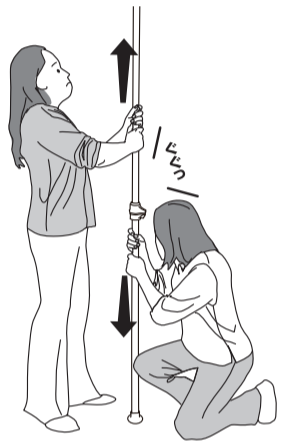
(1) 上部固定盤が軽く天井につく程度に押し上げ、えんぴつで下図のように線をつけます。



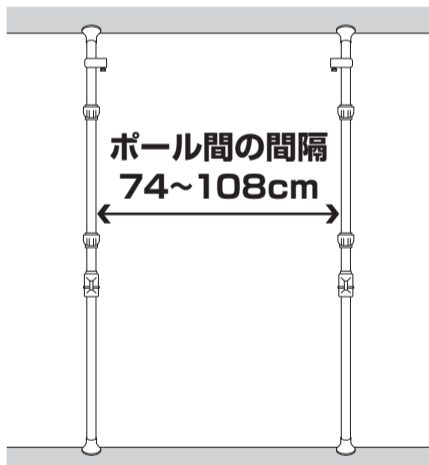
(2) 上部パイプを押し上げてえんぴつの線を15~20mm程度上げてください。

設置後、揺らしてズレないかご確認ください。

一人でも十分に突っ張らせることは出来ますが、背の低い方や力の弱い方の中にはやや不得意な方もいらっしゃると思います。こうした場合は、2人で設置ください。一人が下のパイプを押さえもう一人が上のパイプを両手で握って、グッと押し上げてください。



6 設置完了



① U字ホルダーの位置が左右で同じ高さになるように取り付けてください。

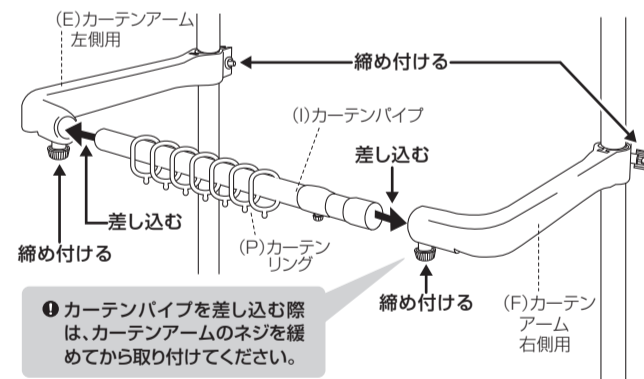
① ポールは、地面と垂直に立ててください。

② 2本のポールの間隔の内寸幅を図のように取り付けてください。

- ① 図のように適当な間隔をあけて、2本のポールをしっかり立ててください。
- ② 横方向に揺すってしっかりと固定されていることを確認してください。

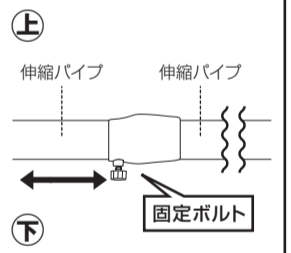
7 カーテンパイプの取り付けと高さ調節

(I)カーテンパイプに(P)カーテンリングを通しカーテンアームへ取り付けます。取り付け後は各部の締付ボルト・固定ボルトをしっかりと締めてください。



① カーテンパイプを差し込む際は、カーテンアームのネジを緩めてから取り付けてください。

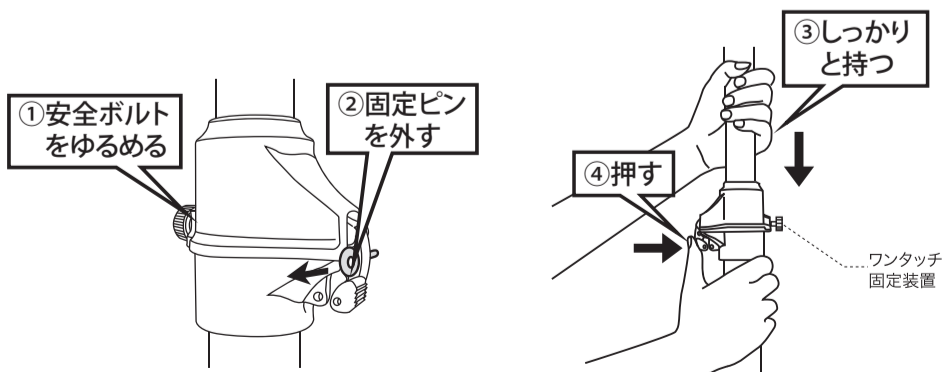
カーテンパイプ伸縮方法



カーテンパイプの長さを調節する場合は、固定ボルトを緩めてから伸縮パイプをスライドさせてください。

ポールの取り外し方 ※本体の設置場所変更時

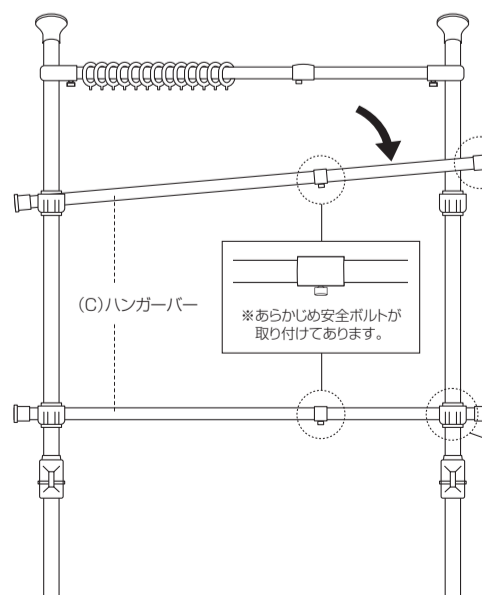
① 衣類が掛けてある場合は、一旦降ろしてハンガーバーを取り外します。



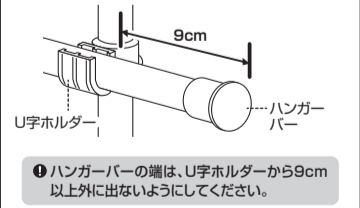
- ① 安全ボルトの締付けをゆるめ
- ② 固定ピンを外します。

③ 上部パイプを持ちながら、④ワンタッチボタンを押してください。上部パイプを持たずにワンタッチボタンを押すと、上部パイプが急に落ちてきて大変危険です。

8 ハンガーバーの取り付け

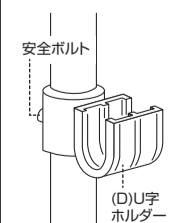


ハンガーバーの取り付け



① ハンガーバーの端は、U字ホルダーから9cm以上外に出ないようにしてください。

U字ホルダーの固定

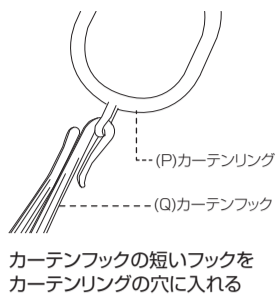


(C)ハンガーバーを(D)U字ホルダーに差し込みます。左右のU字ホルダーが平行であることを確認して、安全ボルトをしっかりと締めてください。

9 カーテンをつけて完成

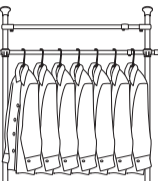
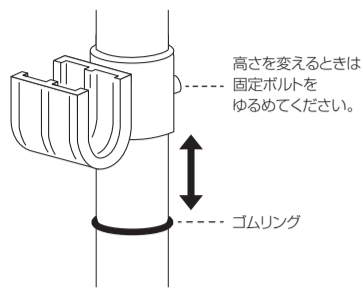
最後にカーテンの(Q)カーテンフックを(P)カーテンリングにかけたら完成です。カーテンアームやU字ホルダーの高さは、お好みで調整してください。

カーテンリングの設置



カーテンフックの短いフックをカーテンリングの穴に入れる

ホルダーの高さ調節方法



① 使用上のご注意
衣類はバーに均等に掛けて使用ください。

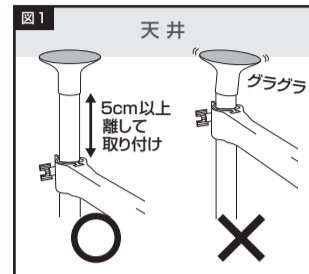
お手入れ方法

汚れた時は、薄めた中性洗剤で拭いた後、洗剤が残らないように乾いた布できれいに拭き取ってください。

注意事項

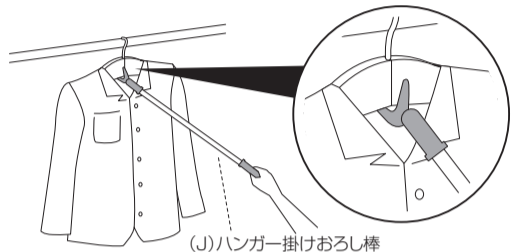
危害や損害を未然に防ぎ、製品を安全にお使いいただくために下記事項を必ずお守りください。

- 取り付け面がしっかりしている所でご使用ください(ボードやベニヤなど取り付け面が弱い場合はサンのある位置へ取り付けるか、市販のあて板などで補強して取り付けてください)。
- 火のそばや高温となる所には取り付けないでください。
- 屋外やベランダでの使用はサビ等の原因になりますので避けてください。
- 必ず水平・垂直に取り付けてください。必ず取り付け範囲内で、ご使用ください。
- 取り付け後、数日してから再度点検してください。ねじの締め付けや圧着力を確認し、弱いときは圧着力を強くしてください。
- 子供が寄りかかったり、製品で遊ばないように十分注意してください。
- 各パーツは上部固定盤から5cm以上離して設置してください。(図1参照)
- 定期的に安全点検(揺れ、ボルトのゆるみなど)をしてください。
- ワンタッチ固定装置は上部パイプがずれ落ちないようにパイプを挟んでいるため、パイプに多少傷が付くことがあります。ご了承ください。
- 取り付け・取り外しの際についた天井・床・壁への傷などに対しては責任を負いかねます。天井・床の強度などについてはお客様にてご確認ください。
- 耐荷重はフローリングに設置した際のもので、フローリング上にカーペットを敷いた上に商品を設置する際はカーペットのスレなどによりボールが転倒する可能性がありますので、カーペットの上などには取り付けないでください。
- 取り外しの際は、ハンガーバーにのせている物を全て降ろし、必ず突っ張りボールの上部パイプを手で持ちながら、ワンタッチボタンを押してください。突っ張りボールの上部パイプを持たずにワンタッチボタンだけ押し、突っ張りボールの上部パイプが急に落ちてきて危険です。
- ハンガーバーに紐状のものをかけないでください。そばを通った際に体にひっかかるなど、思わぬ事故につながる可能性があります。



ハンガー掛けおろし棒の使い方

右図のように、水平バー上段にハンガーを掛けたり降ろしたりする際は、付属の(J)ハンガー掛けおろし棒を使うと便利です。ハンガー掛けおろし棒を使わないときは、水平バーに引っかけておくことができます。



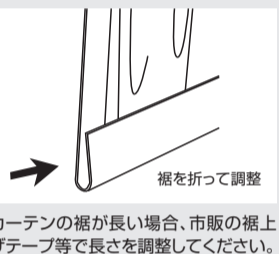
カーテンは市販商品も使用可

カーテンは付属のもの以外に、市販のものやお手持ちのものも使用可能です。付属のカーテン以外を使用される場合のため、カーテンリングは余っても大切に保管してください。また付属のカーテンは高さが210cmあります。設置場所によってはカーテンが長い場合もありますが、その際は裾上げテープなどを利用して長さを調節してご使用ください。

紛失注意



余ったカーテンリングは大切に保管してください。



カーテンの裾が長い場合、市販の裾上げテープ等で長さを調整してください。

危険



家庭用ですので業務用には使用しないでください



本来の用途以外の使い方はしないでください



異常が生じたまま使用しないでください

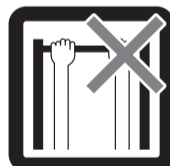
警告



偏った荷重や過度な荷重は掛けないでください



物品をのせたまま移動を行わないでください



製品にぶら下がったりしないでください



直射日光や高温多湿な場所に設置しないでください



ストーブ等の火気の近くには設置しないでください



分解・改造はしないでください



製品にぐらつき、異音、ゆるみが生じたまま使用しないでください。

注意



開梱の際は換気に十分注意してください



各部の組み立てがきちりなされている事をご確認の上でご使用ください



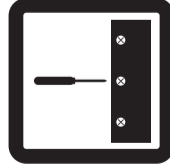
回転部や可動部の指はさみ等に注意してください



お子様が乗ったり、押したり、遊んだりしないように注意してください



水平な場所に設置してください



定期的にボルト・ネジ類を締め直してください



お手入れにはかたく絞ったタオル等をお使いください



水気のあるものをこぼしたらすぐに拭き取ってください



お客様のお取扱いの不注意による破損等の補償はいたしかねます



廃棄する際は居住地域の処理法に従ってください



本組立説明書を許可無く転載することは禁止しております

WJC-785R

取扱い・組立説明書は大切に保管してください

この度は、弊社商品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。

1. 製品購入後すみやかに、部品・部材を確認してください。不足及び不具合があった場合は、部品・部材の発送、不具合品の交換対応させていただきます。
2. 移動・持ち運びの際はパーツが外れる場合があります。十分に注意してください。
3. 以下に該当する場合には、1の適用はできませんので予めご了承ください。
 - (1)取扱い・組み立て説明書、製品ラベルなどの記載に反するお取り扱いによる故障または損傷。
 - (2)ご購入後の設置場所の移動やご使用中における落下・衝撃などに起因する故障または損傷。
 - (3)保管上の不備及び手入れの不備による故障または損傷。
 - (4)一般家庭以外での使用(業務用での長時間使用等)による故障または損傷。
 - (5)ご使用上の誤りあるいは不当な改造や修理に起因する故障または損傷。
 - (6)ご使用の経年による消耗品の損傷
 - (7)火災・地震・落雷その他天災あるいは外部要因の異常に起因する故障または損傷。
 - (8)オークションなどの個人間売買を含む中古販売による製品。

お願い

- 組み立て説明書をお手元にご用意の上、お電話ください。
- お問い合わせの際、迅速に対応させていただく為、組み立て説明書に明記しております商品名および商品型番をお知らせください。
- 外装箱(ダンボール)は組み立てが終わるまで保管していただきますようお願いいたします。

当製品につきましてご不明な点がございましたら右記までご連絡ください。消費者窓口 フリーダイヤル 0120-069-060